

年休、取れてますか？

職場問題シリーズ ①

年休が流れても、「保存休暇になるから、それでOK！」でいいのかな！？

自分の年休は、取りたい時に、何の制約も受けずに取れる職場環境を！

現在、運輸職場や営業職場では年休の取得状況が最悪な状況になってきています。運輸職場では、年休の順番が一番でも年休がでないことや、いわゆる優先休暇(冠婚葬祭など)を申し込めばその証明書を提出させられたりします。また、年休申し込み理由を詳細にわたり記入させたりして、社員の行動をいちいち管理する状況もあります。

現場では、「ユニオン指導部は会社に何も言ってくれない」「休日出勤をさせるのだから年休は希望した日に出してほしい」「QC、業研、研セ・教育等で年休が出ない、前もって来月の予定を掲示で明らかにしておくべき」「もっと職場に要員を増やすべき」「家族や友達とでキャンプに行くこともできない」等々の不満の声が年を重ねるごとに大きくなっています。

このような状況のなか、J R 東海ユニオンは第18回大会で「安全の追求」「力強い組織の追求」「働きがい、生きがいの追求」「健全で強固な労使関係の追求」「政治活動の取り組み」という闘いの五本柱を決めたそうです。具体的な闘いはいかがでしょうか？

他労組の組合員皆さん！現状を諦めず声を出そう！

ユニオン指導部の皆さん！
夏季安全輸送期間のただ中、過酷な労働
条件にさらされ、額に汗して働いている
組合員の顔が見えていますか？